

2025 年度駒木会総会次第

日時 2025 年 11 月 3 日(月・祝) 16:00～

場所 江戸川大学 駒木キャンパス B 棟 6 階 601 教室

議事等

1. 任期満了に伴う役員選挙結果報告について
2. 報告事項
2024 年度活動報告及び収支報告について
3. 審議事項
2026 年度活動計画について
コンビニ証明書受取サービス年間利用料負担依頼について
2026 年度予算案について
4. その他

※総会及び交流パーティー開催中に映像撮影をしております。会報及び Web サイト等のメディアで利用することがありますのでご了承のほどお願いいたします。

総会終了後のスケジュール(予定)

- 16:30 交流パーティー(総会会場隣の B603 教室)
- 17:00 記念集合写真撮影
- 17:15 校歌斉唱・中締め
- 18:00 閉会

お願い

お帰りの際、名札は回収ボックスへお入れください。

あなたの卒業期は？一覧表はこちら

アンケートにご協力ください



駒木会役員選挙結果について

2025年3月7日に、任期満了に伴う駒木会役員選挙を実施しました。
選挙規程第10条3及び第12条2に基づき、同日開催された評議員会において信任投票を実施し、全員が信任されました。

このため執行部役員は下記の通りとなりました。
任期は1期2年のため、2025年4月1日から2027年3月31日までとなります。

役職	氏名	卒業時期	学科
会長	小 川 誠 一	第 13 期	マ ス ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科
副会長	大 久 保 芙 美	第 17 期	情 報 文 化 学 科
事務局長	宮 崎 顕 嗣	第 7 期	マ ス ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科
理事	大 中 二 郎	第 3 期	応 用 社 会 学 科
	林 香 織	第 9 期	マ ス ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科
	芝 江 裕 紀	第 14 期	マ ス ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科
	葉 山 海 太	第 19 期	ラ イ フ デ ザ イ ン 学 科
監事	塩 見 智 弘	第 5 期	マ ス ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科
	金 田 千 秋	第 19 期	ラ イ フ デ ザ イ ン 学 科

2024 年度駒木会活動報告

■ホームカミング・デー開催及び駒木会総会の開催

2024 年 11 月 3 日にホームカミング・デーを開催しました。2024 年度は 5 年ぶりに交流パーティーが復活し、多くの卒業生や先生方が参加されました。

また、第 25 回駒木会総会については会場とリモートでのハイブリット開催としました。

※ホームカミング・デーの様子は駒木会報にてご紹介しています。ぜひご覧ください。

■駒木会報の制作

駒木会報第 24 号を制作しました。会員の皆様へお届けし、Web サイトにおいても公開しています。

会報には 2023 年度ホームカミング・デーの様子や大学の近況、先生・卒業生コラム、駒木会の活動方針など掲載しました。

※駒木会報が届いてない方は住所変更手続きをお願いいたします。

■能登半島地震義援金

2024 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震に関して、義援金 10 万円の寄付を行いました。

比較的大学に近い（学生の出身が多い）地域で、大きな災害が発生したため、今回の寄付を行うこととなりました。

なお、義援金の寄付先については、広く被災者支援を実施している日本赤十字社宛となりました。

■事務局長の交代

駒木会事務局長について、2024 年 7 月 20 日付で宮崎 顕嗣氏（第 7 期 マス・コミュニケーション学科）に交代しました。

会則第 26 条 2 に基づき、会長の指名後、理事会にて承認されました。

■インターネットでの情報発信

駒木会では Web サイト、X（Twitter）、Facebook、ブログなどを利用して情報発信を行っております。

Web サイト	komakikai.jp	X (Twitter)	twitter.com/komaki_kai
Facebook	www.facebook.com/EdogawaUniv.Komaki	みんなの BLOG	ameblo.jp/komakikai

■その他

理事会、評議員会についてはスタッフの参加しやすさを考慮し、引き続き原則オンラインで開催しています。

2024 年度は理事会を 8 回・評議員会を 2 回開催しました。

(参考) 2025 年度中間報告

■駒木会報の制作

駒木会報第 25 号を制作し、総会のお知らせとともに会員の皆様へお届けし、Web サイトにおいても公開しています。

■ホームカミング・デー開催及び駒木会総会の開催

2025 年 11 月 3 日にホームカミング・デーを開催します。

■その他

大学から費用負担依頼のあったコンビニ証明書受取サービスについて議論を行いました。

駒木会報第 24 号配送遅延のお詫びとご報告

配送上のトラブルにより、駒木会報第 24 号の配送が大幅に遅くなり、ホームカミング・デー終了後の到着となりました。会員の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

■原因

会報の発送には費用の安い「ゆうメール」を利用しておりますが、法令により送付できない「信書」に該当しないか日本郵便側でチェックが行われます。2024 年 10 月 28 日に業者へ進捗を確認したところ、通常 1 週間程度で終わるチェックが完了せず発送されていない状況が判明しました。この段階で仮に発送できたとしてもホームカミング・デーには間に合わないことも判明しました。

■対応

他の業者に相談したところ、はがきでホームカミング・デーの案内のみを送るのであれば条件付きで間に合うと提案がありました。費用と到着日の兼ね合いで、地域と卒業年度(卒業から近い時期)を絞り込み、約 6600 通を発送することとなりました。こちらは 10 月 29 日に郵便局への差出まで完了しました。

会報については発送を今回ののはがき送付業者へ変更し、改めてチェックを受けたうえでゆうメールにて発送しました。

■費用

会報印刷費	¥378,400	
会報発送費	¥1,212,561	送り状印刷、封入含む
合計	¥1,590,961	合計÷発送 10,407 通÷152.9 円

参考 2023 年度 会報印刷発送費 ¥1,551,231

案内はがき印刷発送費	¥830,632	合計÷発送 6,592 通÷126.0 円
------------	----------	-----------------------

■今後の対策

ゆうメールのチェックに時間を要することを前提に会報制作時期を早め、ホームカミング・デーの内容など掲載に間に合わないものは Web での案内を行うことといたします。また、会報の印刷発送を今回対応の良かったはがき送付の業者へ変更することとしました。

引き続き、会報の発行・送付方法を含めた広報活動全般について検討を続けてまいります。

令和7年3月31日

令和6年度 江戸川大学駒木会収支報告

【前年度繰越金】

		備 考
合 計	¥152,688,868	

【収入の部】

		備 考
校友会費(終身・5ヶ年会費)	¥18,445,000	(終身589+1<継続0>、5か年0<継続0>)
寄付等雑収入	¥0	
利 息	¥72,557	
合 計	¥18,517,557	

【支出の部】

		備 考
同窓会報および 総会案内制作発送費	¥2,421,593	
ホームcomingデー開催費	¥1,000,000	
学園祭パンフレット広告費	¥10,000	
情報発信強化	¥119,902	(Webサーバー利用費・ドメイン利用料・ 会報作成用ソフト)
交通費・通信費・消耗品費	¥156,310	
日本赤十字社	¥100,000	能登半島地震義援金
合 計	¥3,807,805	

【翌年度繰越金】

		備 考
翌年度繰越金	¥167,398,620	【前年度繰越金】+【収入】—【支出】

収支差

¥14,709,752

2026 年度駒木会活動計画

駒木会では卒業生同士のつながり「卒業生ネットワーク強化」をキーワードとして、各事業への卒業生参加の推進、卒業生の住所追跡事業、情報発信機能の強化などに取り組んでまいりました。

一方、マンパワー不足によりこれらの活動に十分取り組めていない状況が課題となっています。駒木会の活性化には、役員の増加に限らず、何らかの形で駒木会との関わりを持つ方を広げていくことが重要だと考えております。

駒木会活動への参加機会を増やすため、ホームカミング・デーなどのリアルイベント以外での活動についても推進してまいります。

【卒業生の参加推進】

これまで役員以外の活動参加は、総会・交流パーティーが中心となっていました。ただ、役員として参加するのはハードルが高く、年に 1 回のリアルイベントでは参加が難しい方が多いというのも事実です。このため、イベント開催によらず、SNS 等も活用して一步運営側に近づいた参加ができるような仕組みなどを検討してまいります。

また、在学生にも駒木会の活動を知っていただき、卒業後の参加につながるような取り組みについても検討してまいります。

【組織運営】

2020 年に実施した会則改定により、各会議へスタッフが参加しやすい制度となりました。引き続き役員・スタッフの一人あたりの負担を削減し、参加のハードルを引き下げ、より多くの方にご参加いただけるよう取り組んでまいります。

制度面でも運用の見直しによる会議の効率化など、役員として参加しやすい仕組みづくりに取り組んでまいりました。また、2023 年の会則改定により、再任の制限を一部緩和したことで当面の運営のめどは立ちましたが、引き続き限られた人員で運営していることに変わりはありません。

引き続きスムーズな運営に向けて検討を進めてまいります。

【会員サービス】

これまでの「卒業生ネットワーク強化」という方針を継承し、会報発行等を継続的に実施してまいります。

・ホームカミング・デーの継続的实施

総会とともに実施している「ホームカミング・デー」は毎年 100 名を超える方々にご出席いただいております。駒木会としては最重要イベントと位置づけています。

今後も継続的に実施するとともに、より多くの方に参加していただけるイベントとなるよう、継続的に改善を進めてまいります。

・情報発信の強化

駒木会報の発行のほか Web や SNS などを活用した情報発信を行ってまいります。

卒業生が増加する中、コストと効果の観点から会報の発送方法や時期の変更なども検討してまいります。

※会報が届いてない方は住所変更手続きをお願いいたします。

・卒業生データベース整備事業

卒業生の住所追跡及び卒業生データベースの整備を引き続き推進いたします。

また、外部委託化による業務効率化やサービスの充実などを検討してまいります。

コンビニ証明書受取サービス 年間利用料負担依頼について

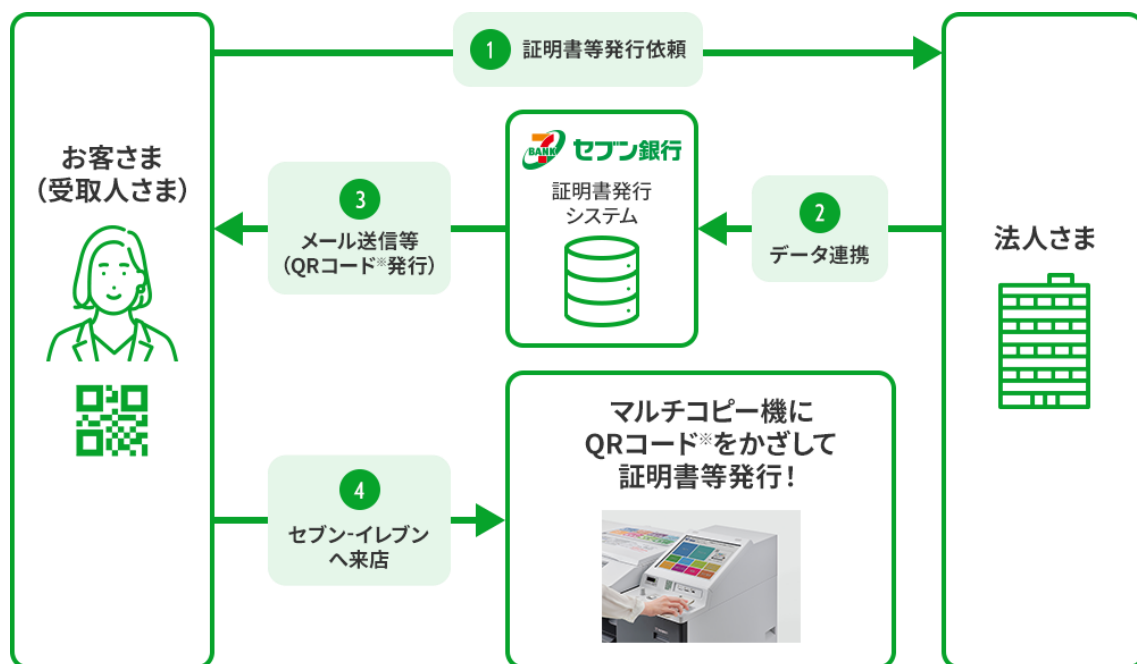
現在大学では、卒業証明書などをコンビニのマルチコピー機で受け取ることのできるサービスの導入を検討しているとのことです。そこで、大学側に請求されるサービス利用料を、今後継続的に駒木会で負担してほしいとの打診がありました。

サービス内容については、広く卒業生に恩恵のあるものであり、費用負担については妥当ではないかと考えております。しかし、現時点で正式な依頼ではなく、来年度のサービス開始を目指しているものの、具体的なサービス開始時期や詳細も決定していないため、今後の交渉で詰めていきたいと考えております。

つきましては、下記条件の範囲で大学側との交渉や費用負担の是非を理事会に一任いただきたく、承認を求めるものとなります。

負担費用 年額 100 万円以内

サービス内容は、提供業者の資料によると下記のようなものとなります。



画像:セブン銀行 Web サイト https://www.sevenbank.co.jp/business/service_mcopy/

卒業生が卒業証明書等を取得する場合、直接大学に出向くか、郵送を依頼することになり、手間や時間を要します。

このサービスを利用すると、大学側で処理ができ次第、すぐ最寄りのセブン-イレブンにあるマルチコピー機から出力できるようになります。サービス利用料が上乗せされるものの、手数料の支払いもその場で完結します。同様のサービスは今年度より日本体育大学にて導入されているとのことです。

なお、本議案が承認された後、大学側との交渉が成立した場合、2026 年度分については予備費から支出することを想定しています。

2026 年度 駒木会予算案

品目	金額
同窓会報および総会案内制作発送費	¥1,800,000
ホームカミング・デー開催費	¥1,550,000
学園祭パンフレット広告費	¥50,000
交通費・通信費・消耗品費	¥300,000
会員サービス強化費(住所追跡・情報発信)	¥500,000
予備費	¥1,500,000
合計	¥5,700,000

※会報掲載以降に予算案が変更となり、予備費が 50 万円→150 万円に増額されました。

※議案「コンビニ証明書受取サービス 年間利用料負担依頼」が承認され、その後大学側との交渉が成立した場合、予備費から最大 100 万円の範囲で支出することとなります。